

# 講師一覧（敬称略・五十音順）

梅野 直哉	杏林大学医学部付属病院 小児救急看護認定看護師
小山田 恵	名古屋掖済会病院 看護師長／小児救急看護認定看護師
梶原 厚子	株式会社スペースなる 代表取締役
勝田 仁美	甲南女子大学 看護リハビリテーション学部教授
加藤 衣津美	大同病院 看護師長／小児プライマリケア認定看護師
河俣 あゆみ	三重大学医学部付属病院 副看護部長／小児看護専門看護師
北尾 美香	武庫川女子大学 看護学部看護学科講師
木下 真柄	大阪母子医療センター 感染管理認定看護師
清水 称喜	ヴェクソンインターナショナル（株） 小児救急看護認定看護師／ MBAヘルスケアマネジメント修士
添田 啓子	埼玉県立大学 名誉教授
中田 諭	聖路加国際大学 大学院看護学研究科 准教授
奈良間 美保	名古屋大学 名誉教授

西田 紀子	大阪青山大学 健康科学部看護学科 准教授 小児アレルギーエデュケーター
西海 真理	よどきり医療と介護のまちづくり（株） 管理者／小児看護専門看護師
仁宮 真紀	済生会横浜市東部病院 人材開発センター 小児看護専門看護師／ 小児プライマリケア分野認定看護師
橋倉 尚美	愛仁会高槻病院 副看護部長／小児看護専門看護師
藤田 優一	武庫川女子大学 看護学部看護学科 教授
松平 千佳	静岡県立大学 短期大学部社会福祉学科 教授 HPS
三輪 富士代	福岡市立こども病院 看護部長 認定看護管理者／小児看護専門看護師
山崎 麻朱	千葉県こども病院 こども・家族支援センター 副看護部長／小児看護専門看護師
山村 由貴子	杏林大学医学部付属病院 小児救急看護認定看護師
吉川 亜矢子	大阪大学医学部付属病院 小児看護専門看護師
吉野 尚一	東邦大学医療センター大森病院 看護部長補佐／ 小児プライマリケア認定看護師／特定看護師

※講師の所属・肩書は撮影時点のものです。

能力の構成要素	S-IQUE分類	講師名	No.	新人 (旧ラダーⅠ)	ラダーⅠ (旧ラダーⅡ)	ラダーⅡ (旧ラダーⅢ)	ラダーⅢ (旧ラダーⅣ)	ラダーⅣ (旧ラダーⅤ)	
		法的な実践能力	専門的、倫理的、 法的な実践能力	勝田 仁美 新人, I担当 三輪 富士代 Ⅱ, Ⅲ, Ⅳ担当	1	1- 新人 こどもの権利の基本	1-1 臨床における こどもの権利を尊重した関わり	1-2 小児看護における倫理的課題の 「気づき（顕在化）」と「根拠の説明」	1-3 小児看護における倫理的課題に対する 「解決方法の検討」
専門性の開発能力	C	添田 啓子	2	2- 新人 こどもセルフケア看護理論の基本	2-1 こどもセルフケア看護理論を使った アセスメント	2-2 こどもセルフケア看護理論を使った こどもと家族の力を引き出す看護	2-3 こどもセルフケア看護理論を使った 事例検討・カンファレンス	2-4 こどもセルフケア看護理論を使った 組織変革	
		松平 千佳	3	3- 新人 医療を受けるこどもと遊び 1 ～医療の中の遊び～		3-2 医療を受けるこどもと遊び 2 ～医療と遊びのつながり～		3-4 治療に強い抵抗感を持つこどもへの チーム医療	
			4	4- 新人 遊びやプレパレーションを通じたケアの 基本		4-2 遊びやプレパレーションを通じた ケアの実際			
		藤田 優一	5	5- 新人 小児と医療安全：ベッドサイド環境	5-1 小児と医療安全： 転倒・転落防止における 看護師の役割・家族との連携				
			6	6- 新人 小児の輸液管理：持続点滴の安全的側面					
		ニーズをとらえる力	A	藤田 優一	7	7- 新人 小児の身体・生理的発達の基本的特徴	7-1 小児の身体・生理的発達の アセスメントと臨床		
吉野 尚一	8			8- 新人 小児のフィジカルイグザミネーションの 基本	8-1 小児のフィジカルイグザミネーションの 実践と工夫				
	9			9- 新人 小児のフィジカルアセスメント PAT：Pediatric assessment triangle を 中心に	9-1 小児のフィジカルアセスメント (急変リスクの判断)	9-2 小児のフィジカルアセスメント (急変リスクへの対応：事例)			
梅野 直哉	10			10- 新人 さまざまな症状を呈する小児への看護 呼吸器症状（基礎編）	10-1 さまざまな症状を呈する小児への看護 呼吸器症状（実践編）	10-2 さまざまな症状を呈する小児への看護 呼吸器症状（複雑事例）			
山村 由貴子	11			11- 新人 さまざまな症状を呈する小児への看護 消化器症状（基礎編）	11-1 さまざまな症状を呈する小児への看護 消化器症状（実践編）	11-2 さまざまな症状を呈する小児への看護 消化器症状（複雑事例）			
	12			12- 新人 さまざまな症状を呈する小児への看護 脳・神経症状（基礎編）	12-1 さまざまな症状を呈する小児への看護 脳・神経症状（実践編）	12-2 さまざまな症状を呈する小児への看護 脳・神経症状（複雑事例）			
木下 真柄	13			13- 新人 小児の感染症と対策 1 日常的に遭遇する小児の流行性感染症					
	14			14- 新人 小児の感染症と対策 2 小児に限らず重要な流行性感染症					
西田 紀子	15			15- 新人 こどもとアレルギー 1 基礎知識： 気管支喘息とアトピー性皮膚炎を中心に	15-1 こどもとアレルギー 2 患者教育とケアの実際	15-2 こどもとアレルギー 3 アドヒアランスのアセスメントと対応			
北尾 美香	16		16-1 予防接種						

[S-IQUE 分類] A. 医療・看護に必須の専門的知識・技術 B. 物事を論理的にとらえる力（対課題力）

C. 物事を俯瞰的にとらえる力（メタ認知力）

D. 他者と関係を築き協働する力（対他者力）

E. 自己を制御しやり抜く力（対自己力）

能力の構成要素	S-QUE分類	講師名	No.	新人 (旧ラダーⅠ)	ラダーⅠ (旧ラダーⅡ)	ラダーⅡ (旧ラダーⅢ)	ラダーⅢ (旧ラダーⅣ)	ラダーⅣ (旧ラダーⅤ)
		ケアする力 A	河俣 あゆみ Ⅰ,Ⅲ 担当 仁宮 真紀 新人,Ⅱ 担当 山崎 麻朱 Ⅳ 担当	17	17- 新人	重症心身障害児とは	17-1 重症心身障害児の観察とアセスメント	17-2 重症心身障害児のケアの実際 (姿勢管理・拘縮予防・褥瘡予防)
奈良間 美保	18		18- 新人	慢性疾患のこどもの理解と看護	18-1 慢性疾患のこどもの基本的な看護	18-2 慢性疾患のこどもの家族の反応と看護	18-3 慢性疾患のこどもを巡るチームアプローチ	18-4 慢性疾患のこどもと 家族の主体性を支える看護
北尾 美香	19				19-1 発達障害の基本理解			
	20				20-1 発達障害児への関わり			
吉野 尚一	21				21-1 小児救急外来におけるトリアージの基本	21-2 小児救急外来におけるトリアージの実際	21-3 小児救急診療における 危急的疾患・症状への対処	
	22		22- 新人	小児の救急蘇生の基本 小児一次救命処置 (PBLIS ; Pediatric Basic Life Support)		22-2 小児の救急蘇生の実際 小児二次救命処置を中心に		
中田 諭	23				23-1 小児周術期の看護の基本	23-2 小児周術期の看護の実際		
橋倉 尚美	24		24- 新人	こども虐待の基本	24-1 こどもの事故対応と支援 不慮の事故の事例	24-2 こども虐待における市町村連携 体重増加不良の事例	24-3 虐待がこどもに及ぼす影響と看護支援 委託一時保護による入院の事例	24-4 こども虐待における他・多機関連携 AHT (Abuse Head Trauma) の事例

【S-QUE 分類】 A. 医療・看護に必須の専門的知識・技術

B. 物事を論理的にとらえる力〈対課題力〉

C. 物事を俯瞰的にとらえる力〈メタ認知力〉

D. 他者と関係を築き協働する力〈対他者力〉

E. 自己を制御しやり抜く力〈対自己力〉

能力の構成要素	S-IQUE分類	講師名	No.	新人 (旧ラダーⅠ)	ラダーⅠ (旧ラダーⅡ)	ラダーⅡ (旧ラダーⅢ)	ラダーⅢ (旧ラダーⅣ)	ラダーⅣ (旧ラダーⅤ)			
意思決定を支える力 D		勝田 仁美	25	25- 新人	ピアジェの認知発達理論をわかりやすく	25-1	発達段階ごとの認知発達と看護	25-2	認知発達を考慮したコミュニケーションや関わり		
		清水 称喜	26			26-1	侵襲的処置で「頑張る力」を引き出す関わり1 ～考え方の整理～	26-2	侵襲的処置で「頑張る力」を引き出す関わり2 ～実践例とポイントの整理～		
		小山田 恵	27					27-3	小児の電話相談 基礎編：相談者の理解と対応	27-4	小児の電話相談 応用編：事例紹介
協働する力 C		吉川 亜矢子	28			28-2	小児のトータルアセスメント (小児特有の事例)	28-3	小児のトータルアセスメント (複雑な状況を抱える事例)	28-4	小児のトータルアセスメント (多職種連携等に焦点化した事例)
		加藤 衣津美	29					29-3	小児科の病棟マネジメント1 ～こどもの入院する病棟を 管理する視点～	29-4	小児科の病棟マネジメント2 ～「入院時の付き添い」を考える～
		梶原 厚子 Ⅲ,Ⅳ 担当 西海 真理 Ⅰ,Ⅱ 担当	30			30-1	小児の訪問看護1 訪問看護の制度とこども	30-2	小児の訪問看護2 医療的ケア児の退院支援	30-3	小児の訪問看護3 医療的ケア児の生活とサービス

[S-IQUE 分類] A. 医療・看護に必須の専門的知識・技術 B. 物事を論理的にとらえる力 (対課題力) C. 物事を俯瞰的にとらえる力 (メタ認知力) D. 他者と関係を築き協働する力 (對他者力) E. 自己を制御しやり抜く力 (対自己力)

## ダイジェスト動画

**ショートカンファレンス**  
夜勤者からリーダーNSに家族の状況について報告があった。状況を確認するため、少人数でショートカンファレンスを行った。

**スタッフA:**  
Dちゃんが痛っており、父親はこどもの痛みには敏感になっている。こちらも注意を払ってケアをしている。Dちゃんは痛みへの恐怖も強い状況で、看護師が近づいただけで泣いてしまうこともある。それを理解せず看護に怒鳴る父親はどうかしている。

**スタッフB:**  
そもそも、Dちゃんを受傷させたのは父親であつたのでは？ それなのにスタッフに怒鳴る父親はどうかしている。

**スタッフC:**  
消灯時間が過ぎても、父親はDちゃんと大きな声で話していた。話をしてもなかなかゲームをやめなかった。病棟のルールを守らず、病室から聴れないとクレームが来た。父親は自己中心的で自分とDちゃんのことしか考えることができない。

**コンフリクトが起きているのでは？！**

2-3<ラダーⅢ> こどもセルフケア看護理論を使った事例検討・カンファレンス  
能力の構成要素：専門性の開発力



埼玉県立大学 名誉教授  
添田 啓子 氏

QRコードからダイジェスト版動画をご視聴いただけます。

**③簡潔に、具体的に伝える**

- 長い会話の理解が苦手な子どもがいるため、一文は短くする。
- 大雑把な表現は混乱を招くので、具体的な表現に変換しましょう。

例) 「ちょっと」「きちんと」は具体的ではないので、何をどうすれば良いのかが分かりません。

ちよつとしたらいつ？  
お部屋で待つのお風呂？  
なんだかよくわからない！！

20-1<ラダーⅠ> 発達障害児への関わり  
能力の構成要素：ケアする力



武庫川女子大学  
看護学部看護学科講師  
北尾 美香 氏

QRコードからダイジェスト版動画をご視聴いただけます。

**山田さんのアセスメント (2項目)**

**身体的**  
・左胸痛発症後で呼吸困難は持続している。右胸痛発症後、呼吸困難は軽微で呼吸音が減少している。  
・呼吸困難は持続している。  
・呼吸困難は必要最低限の酸素濃度を必要とする。

**心理的**  
・「学校に行きたいけどちょっと怖い」  
・「走れないから学校にはいかない」  
・「傷見えないようになってほしい」  
⇒ 気持ちを表出することができる  
・「走れる」など元に戻ると思っている？  
・生活の変化を予想して不安になっている？  
・ボディイメージの変化を自覚しているが、隠したいと思っている (受け入れられているわけではない)

**社会的**  
・「学校に行くために「リハビリ」を頑張る」  
・「学校に行きたいけど怖い」  
・「母「あの時私が」「私がない」と」  
⇒ 学校に行きたいと思っている  
・用の自責の念が強く、自分で責めおとしている？

28-3 <ラダーⅣ> 小児のトータルアセスメント (複雑な状況を抱える事例)  
能力の構成要素：協働する力



大阪大学医学部付属病院  
小児看護専門看護師  
吉川 亜矢子 氏

QRコードからダイジェスト版動画をご視聴いただけます。

**最終段階：子どもの病態を統合する**  
“Pediatric assessment triangle”が示唆するもの

	脳障害 / 全身性疾患	呼吸窮迫	呼吸不全	低血圧性ショック	非代償性ショック	心不全
外 観	○	—	○	—	○	○
呼 吸	—	○	○	—	—	—
循 環	—	—	—	○	○	○
主な病因	・頭部外傷 ・脳卒中 ・薬物誤飲 など	・喘息 ・肺炎 ・気道異物 など	・重症喘息 ・胸郭外傷 など	・脱水 ・下痢 ・嘔吐 ・下血 など	・重症腎臓病 ・イレウス ・熱傷 ・頭部外傷 など	・多発外傷 ・心臓停止 など

9-新人<ラダー新人>小児のフィジカルアセスメント (PAT: Pediatric assessment triangleを中心に)  
能力の構成要素：ニーズをとらえる力



東邦大学医療センター大森病院 看護師長補佐 / 小児プライマリケア認定看護師 / 特定看護師  
吉野 尚一 氏

QRコードからダイジェスト版動画をご視聴いただけます。